利用者の声

九谷和グラスの製造における 研削作業の自動化

清峰堂株式会社 代表取締役 清水 則徳 様

URL: http://www.kutani-wa-glass.com/

能美市新保町ヲ48番地 TEL.0761-57-2133

- ■代表者清水 則徳
- ■設 立 昭和50年7月
- ■従業員数 11名
- ■事業内容 九谷焼製品の製造·販売



弊社では、九谷焼製品の拡販を目的に「九谷和グラス」(図1)を開発し、製造・販売を行っています。その製造工程では九谷焼製の脚部とグラスを接合する面を平滑に仕上げる作業があります。従来、グラインダー用の砥石をボール盤に取り付け、作業者が手作業でその面を削っていました。しかし、その方法では生産性が低いことに加え、作業者の疲労感が強く、今後の担い手不足も懸念しておりました。

そこで、この問題を解消するため、機械による作業の自動化を図りたく、工業試験場にご相談に乗っていただきま

した。自動化は既存の機械装置では対応が難しく、専用加工機(図2)を製作することになり、基本となる研削加工技術や専用機の仕様についてアドバイスをいただきました。

また、装置製造メーカーによる専用機の設計・製造過程にあたっては、実際のワークを押さえるクランプ力や、研削加工時に発生する加工力の試験・計測に協力してもらうとともに、加工に関して専門外の私どもと装置製造メーカーとの間で調整役になっていただき助かりました。

現在は、専用加工機のおかげで作業者の負担が劇的に軽減され、量産化の目途も立ってきました。これから先、東京オリンピック・パラリンピックの開催や北陸新幹線の敦賀延伸もありますので、石川県の伝統工芸である九谷焼製品の市場をより広めていきたいと思います。



図1 九谷和グラス 製品



図2 専用加工機による 脚部の研削作業